第一号　昭和三十年五月号

発刊の辞　関　靖
鎌倉時代の風俗と生活（その一）―三浦木綿について―……　星野　直隆
称名寺と青葉楓……
丙辰紀行　金沢のこと
郷土の旅（一）―朝比奈切通から金沢へ―……　関　晩翠

第二号　昭和三十年六月号

鎌倉時代の風俗と生活の研究（その二）―小袖と帷―……　関　靖
金沢文庫資料紹介・金沢文庫本正法眼蔵について
郷土の旅（二）―朝比奈切通から金沢へ　朝比奈義秀……　関　靖

第三号　昭和三十年七月号

正中二年の識語ある大般若経巻の発見について……　関　靖
金沢文庫資料紹介・正法眼蔵打聞……　納富　常天
郷土の旅（三）―平険碑から身洗川へ―……　関　晩翠

第四号　昭和三十年八月号

正中二年の識語ある大般若経巻の発見について（承前）……　関　靖
金沢文庫資料紹介・大般若波羅密多経……　納富　常天

第五号　昭和三十年九月号

北宋刊本大般若経解説……　石原　青雲
称名寺金堂の壁画について……　石原　明
鎌倉時代風俗と生活の研究（その三）―袷の小袖―……　関　靖
正中二年の識語ある大般若経巻の発見について（結）……　関　靖
郷土の旅（四）―白山寺を経て畠山重忠の史蹟へ―……　関　晩翠

第六号　昭和三十年十月号

宋・開元寺版大蔵経解説……　石原　青雲
鎌倉時代風俗と生活の研究（その四）―かたひら「帷」―……　関　靖
関睢洞を訪ぬるの記……　星野玄玄子
郷土資料・岩崎文書の発見……　高梨みどり
郷土の旅（五）―六浦大道関から兼好旧蹟へ―……　関　晩翠
写真説明・弥勒菩薩立像……　星野玄玄子

第七号　昭和三十年十一月号

元版広弘明集解説……　石原　青雲
平安初期の食生活について……　関　靖
金沢文庫資料紹介・連歌懐紙について（一）……　星野　直隆
郷土の旅（六）―六浦津・大寧寺と範頼の墓―……　関　晩翠
佐渡旅行の一節……　荻野三七彦
写真説明・愛染明王座像……　星野玄玄子

第八号　昭和三十年十二月号

南都版大集経解説……　石原　明
平安初期の食生活について……　関　靖
金沢文庫資料紹介・連歌懐紙について（二）……　星野　直隆
郷土の旅（七）―大寧寺と畠山重忠の史蹟―……　関　晩翠
写真説明・十一面観音像説明……　星野玄玄子

第九号　昭和三十一年一月号

早書大般若経解説……　石原　明
武州金沢称名寺の大蔵経（一）……　熊原　政男
写真説明・金沢文庫の概説……　星野玄玄子
新春漫録……　関　靖
郷土の旅（八）―畠山重忠の史蹟―……　関　晩翠

第十号　昭和三十一年二月号

武州金沢称名寺の大蔵経（二）……　熊原政男
早春随筆……　富田静子
金沢文庫本栄花物語断簡について……　山中　裕
中世の旅（その一）……　関　靖
写真説明・阿弥陀如来坐像……　星野玄玄子

第十一号　昭和三十一年三月号

鎌倉写本・金光明経頌疏解説……　石原　明
金沢文庫資料紹介・浄土教典籍と禅籍……　納富　常天
中世の旅（その二）……　関　靖
写真説明・北条実時の墓……　星野玄玄子

第十二号　昭和三十一年四月号

中世の旅（その三）……　関　靖
写真説明・釈迦如来像……　星野玄玄子
徒然草と鎌倉（上）……　熊原　政男
金沢文庫資料紹介・浄土教典籍と禅籍（二）……　納富　常天

第十三号　昭和三十一年五月号

春日版大般若経解説……　石原　青雲
写真説明・称名寺金堂壁画……　星野玄玄子

中世の旅―中世における交通―……関　靖
徒然草と鎌倉（下）……熊原　政男
大唐大慈恩寺三蔵法師伝訓点について……築島　裕
新発見の金沢文庫本「文選」二種……石原　明
心への苦闘……小野　善良

第十四号　昭和三十一年六月号

金沢文庫資料における仏教教学の研究……納富　常天
写真説明・称名寺伽藍古図……星野玄玄子
中世の旅―駅路―……関　靖
金沢拾穂抄―若き盛禅の死……熊原　政男

第十五号　昭和三十一年七月号

鎌倉期写・四分律解説……石原　青雲
中世の旅…駅路……関　靖
写真説明・称名寺梵鐘……星野玄玄子
世阿弥と現代の狂言……富田　静子
集雲山松見禅寺開山無外如大尼略伝（一）……星野玄玄子

第十六号　昭和三十一年八月号

温泉随筆……関　晩翠
写真説明・蓮華砧青磁壺……星野玄玄子
集雲山松見禅寺開山如大尼和尚略伝（二）……星野玄玄子
能見堂考……山中　裕
炎干雑記……熊原　政男
旅の回想〔洛西の寺社〕……星野　直隆

第十七号　昭和三十一年九月号

鎌倉末期写天台宗釈義解説……石原　青雲
写真説明・僧形八幡座像……星野玄玄子
鎌倉派の画家達……松下　隆章
金沢文庫の清輔本古今集……西下　経一
中世の旅…称名寺鎮守八幡宮……関　靖

第十八号　昭和三十一年十・十一月号

高野版大日経疏解説……石原　青雲
北条実時小話……関　晩翠
金沢文庫文書に現れた日元貿易……森　克己
称名寺と東禅寺……荻野三七彦
新発見の金沢文庫旧蔵医書二種……石原　明
中世の旅―橋梁……関　靖
写真・北条実時画像

第十九号　昭和三十一年十二月号

中世の旅―橋梁……関　靖
感傷旅行（その一）……富田　静子
北条実時小話……関　靖
写真説明・称名寺金堂壁画童子の像……星野玄玄子

第二十号　昭和三十二年一月号

鎌倉写華厳経探玄記解説……石原　青雲
古文書の価値並に文書館設置の急務に就いて……関　靖
集雲山松見禅寺開山如大尼略伝（三）……星野玄玄子
鎌倉の春……熊原　政男
写真説明・北条顕時像……星野玄玄子
中世における年始の賀詞について……関　靖
ヴェニス国際美学会への旅より……村田　良策

第二十一号　昭和三十二年二月号

室町写涅槃講式解説……石原青雲
中世に於ける年始の賀詞について……関　靖
感傷旅行（その二）奈良……富田　静子
湛睿と泉州久米多寺……熊原　政男
写真説明・称名寺金堂壁画……星野玄玄子

第二十二号　昭和三十二年三月号

梵文阿弥陀経解説……石原　青雲
中世の旅―橋梁……関　靖
金沢文庫展出陳資料解説……星野　直隆
写真説明・勢至菩薩像……星野玄玄子
茎立随筆……関　晩翠

第二十三号　昭和三十二年四月号

南北朝刊（銀罫）大般若経解説……石原　青雲
中世の旅―橋梁……関　靖
写真説明・観音菩薩像……星野玄玄子
年中行事（その一）―四月灌仏会……山中　裕
晩翠雑筆―摘草の話……関　晩翠
集雲山松見禅寺開山如大尼和尚略伝（結）……星野玄玄子
彙報金沢文庫に寄せて……千葉　二郎

第二十四号　昭和三十二年五月号
中世の旅―橋梁……関　靖
写真説明・金沢貞顕画像……星野玄玄子
年中行事（その二）―端午の節句……山中　裕
感傷旅行（その三）平泉・鳴子……富田　静子
晩翠雑筆―七種草の話……関　晩翠

第二十五号　昭和三十二年六月号
中世の旅―橋梁……関　靖
写真説明・金剛鈴……星野玄玄子
年中行事（その三）―七夕……山中　裕
晩翠雑筆―酒菜の話……関　晩翠
喫茶湯……熊原　政男
栄西撰述　喫茶養生記……星野玄玄子

第二十六号　昭和三十二年七月号
根来版法華経解説……石原　青雲
沙石集と鎌倉……熊原　政男
写真説明・摩訶目建蓮像……星野玄玄子
晩翠雑筆―納豆の話……関　晩翠
栄西撰述　喫茶養生記（その二）……星野玄玄子
中世の旅―橋梁……関　靖
年中行事（その四）―盂蘭盆……山中　裕

第二十七号　昭和三十二年八月号
東慶寺水月観音像に似た像について……渋江　二郎
中世の旅―橋梁……関　靖
写真説明・香象大師画像……渋江　二郎
栄西撰述　喫茶養生記（その三）……星野玄玄子
沙石集と鎌倉（二）……熊原　政男
晩翠雑筆―扇の話……関　晩翠
年中行事（その五）…月見……山中　裕

第二十八号　昭和三十二年九月号
中世の旅―馬……関　靖
鎌倉の地蔵尊……宮崎　栄
年中行事（その六）…菊花宴……山中　裕
沙石集と鎌倉（結）……熊原　政男
写真説明・顕弁画像……星野玄玄子
晩翠雑筆―秋の七草の朝顔……関　晩翠

第二十九号　昭和三十二年十月・十一月号
明版大般若経解説……石原　青雲
香取神宮と北条実時父子との関係……関　靖
金沢顕時と釼阿……荻野三七彦
年中行事（その七）―新嘗祭・五節・豊明節会……山中　裕
晩翠雑筆―秋の七草の朝顔について……関　晩翠
鴨長明の鎌倉への旅……松浦　貞俊
叡尊の使用した五薬五穀について……石原　明
中世の旅―馬……関　靖
栄西撰述　喫茶養生記（その四）……星野玄玄子
写真・興正菩薩叡尊画像

第三十号　昭和三十二年十二月号
中世の旅―馬……関　靖
年中行事（その八）―十二月追灘……山中　裕
忍性の遺蹟北山十八間戸を訪ねて……石原　明
晩翠雑筆―早雲寺を訪う……関　晩翠
写真説明・長浜観音像

第三十一号　昭和三十三年一月号
高麗版大蔵経解説……石原　青雲
晩翠雑筆―屠蘇の話……関　晩翠
金沢文庫の精華を現代に……瀬木　俊明
金沢文庫本「読史管見」の出現
兼好と金沢氏との関係について……関　靖
古文書資料館としての金沢文庫……熊原　政男
相模の木版本目録（一）……石井光太郎
写真説明・三部四処輪観図……星野玄玄子

第三十二号　昭和三十三年二月号
明版華厳経解説……石原　青雲
変易意生の菩薩……橋本　凝胤
兼好と金沢氏との関係について（承前）……関　靖
年中行事（その九）―正月～二月……山中　裕
相模の木版本目録（二）……石井光太郎
感傷紀行―迷路……富田　静子
写真説明・忍性画像……星野玄玄子
中世の旅―馬……関　靖

第三十三号　昭和三十三年三月号
兼好と金沢氏との関係について（承前）……関　靖
感傷紀行（完）―迷路……富田　静子
晩翠雑筆―甘子の話……関　晩翠
写真説明・阿字ケ池……星野玄玄子
年中行事（その十）―曲水の宴と雛祭……山中　裕
相模の木版本目録（三）……石井光太郎

第三十四号　昭和三十三年四月号
明写薬師念踊法解説……石原　青雲
湛容の教学について……納富　常天
称名寺本尊弥勒菩薩の胎内奉籠物修理について……熊原　政男
晩翠雑筆：犬の話……関　晩翠
相模の木版本目録（四）……石井光太郎
年中行事（その十一）―加茂祭……山中　裕
写真説明・弥勒菩薩画像……星野玄玄子

第三十五号　昭和三十三年五月号
依田伊勢守盛克小伝……熊原　政男
依田伊勢守盛克蔵書目録
依田文書目録
依田伊勢守遺品目録
神奈川奉行諸役明細帳
依田盛克に寄せられた交友よりの書翰……星野　直隆
依田家先祖書

第三十六号　昭和三十三年六月号
湛容稿本・四分律行事紗見聞集について……納富　常天
古寺巡礼（一）―富岡慶珊寺詣り……星野　直隆
相模の木版本目録（五）……石井光太郎
正安本伝心法要（一）―解題……納富　常天
写真説明・審海画像

第三十七号　昭和三十三年七月号
明写華厳経解説……石原　明
湛容稿本四分律行事紗見聞集について……納富　常天
叡尊と鎌倉の女性……熊原　政男
資料紹介・正安本伝心法要（二）……納富　常天
古寺巡礼（二）鎌倉東慶寺を尋ねて……加藤　圭子
写真説明・閻魔天曼荼羅画像

第三十八号　昭和三十三年八月号
称名寺新出の絵画について（一）……三山　進
長崎奉行岡部駿河守（一）……小松原　濤
小諸に依田氏の肚を訪う……熊原　政男
写真説明・北条貞将画像
相模の木版本目録（六）……石井光太郎

第三十九号　昭和三十三年九月号　故関靖先生追悼号
関靖先生の業績……熊原　政男
ふりかえりて……関　年子
父を思う……関　正
関先生の臨終より葬儀まで……星野　直隆
関博士と郷土研究……石井光太郎
関靖先生病歴略誌……石原　明
思い出草
写真説明・宝城坊蔵薬師如来像

第四十号　昭和三十三年十・十一月号
藤原写日蔵経解説……石原青雲
称名寺と慈恩寺……荻野三七彦
顕弁考（一）……前田　元重
写真説明・宝城坊蔵日光菩薩立像
金沢文庫本の国語資料（一）……築島　裕
称名寺新出の絵画について（二）……三山　進
鎌倉の古板地誌二種について……朝倉　治彦
古寺巡礼（三）飯山華厳山清浄金剛寺を訪ねて……宮崎　栄
長崎奉行岡部駿河守（二）……小松原　濤
相模の木版本目録（七）……石井光太郎
資料紹介・正安本伝心法要（三）……納富　常天

第四十一号　昭和三十三年十二月号
西行鎌倉幕府一宿……尾山篤二郎
称名寺新出の絵画について（三）……三山　進
金沢文庫本栄花物語目録……山中　裕
長崎奉行岡部駿河守（三）……小松原　濤
写真説明・宝城坊蔵月光菩薩像

第四十二号　昭和三十四年一月号

静御前と鎌倉……尾山篤二郎
写真説明・兼好の筆跡
南北朝写御修法支度解説……石原　青雲
称名寺新出の絵画について（四）……三山　進
正月の年中行事……山中　裕
関直の著書……熊原　政男

第四十三号　昭和三十四年二月号
叡尊の釈迦堂について……和島　芳男
金沢文庫古文書江戸期篇に就いて……熊原　政男
古寺巡礼（四）―錦屏山瑞泉寺詣で　遍界一覧亭の景観……星野　直隆
写真説明・称名寺十六羅漢画像
資料紹介・正安本伝心法要（四）……納富　常天
金沢文庫に関する最近の論文紹介……熊原　政男

第四十四号　昭和三十四年三月号
箱根精進池畔の石仏群……渋江　二郎
銚子の中世文化……小笠原長和
資料紹介・正安本伝心法要（五）……納富　常天
金沢文庫蔵書解題　香厳頌。論語集解抄。念仏往生伝……熊原　政男
写真説明・称名寺十六羅漢画像

第四十五号　昭和三十四年四・五月号
金沢文庫本の国語資料（二）……築島　裕
称名寺新出の絵画について（完）……三山　進
弘決外典鈔について……熊原　政男
相模の木版本目録（八）……石井光太郎
書窓残筆―称名寺の庭……久良　守人
三井戒壇の建立―資料解題……前田　元重
教育と文化を担う五つの新しい博物館紹介
写真説明・宋窯青磁花瓶

第四十六号　昭和三十四年六月号
金沢文庫所蔵群疑論疑芥について……坪井　俊映
兼好法師と栄花物語……松村　博司
富士山の絵地図について……熊原　政男
古寺巡礼（五）―宝城坊霊山寺詣で……村田　知士
写真説明・波截不動像

第四十七号　昭和三十四年七月号
覚守僧都のこと（一）―文庫文書五五四書状考余録―……林　瑞栄
相模の木版本目録（九）……石井光太郎
金沢八景詩解説……熊原　政男
写真説明・阿弥陀三尊来迎図

第四十八号　昭和三十四年八月号
覚守僧都のこと（二）文庫文書五五四書状考余録……林　瑞栄
金沢文庫に伝えられた暦……神田　茂
瓦当小記……藤原　楚水
宴曲の作者「或女房」は阿仏尼か……外村　久江
写真説明・慈恩大師像

第四十九号　昭和三十四年九月号
清水浜臣の箱根日記……石井光太郎
金沢貞顕の書状について……高梨みどり
古寺巡礼（六）―芦名の浄楽寺から浜木綿白き天神島へ……熊原　政男
写真説明・称名寺幡頭

第五十号　昭和三十年月号
北条実時の遺訓……熊原政男
大円寺釈迦像の原所在について……和島芳男
金沢文庫資料解題―律宗瓊鑑章について……納富　常天
清水浜臣の箱根日記（承前）……石井光太郎
近世湘中の旅と絵図（その一）……前田　元重
写真説明・称名寺仁王像
秋の九州路……熊原　蕗花
第七回全国博物館大会に出席して……星野　直隆

第五十一号　昭和三十四年十二月号
郷土史の取扱いについて……福田　俊雄
写真説明・称名寺仁王像（二）
近世湘中の旅と絵図（その二）……前田　元重
博物館を見る―アメリカの旅……羽根田弥太

第五十二号　昭和三十五年一月号
正倉院薬物……清水藤太郎
藤原道長の旅……山中　裕
写真説明・称名寺仁王門
日本の公益法人……西村　清
博物館を見る―アメリカの旅（二）……羽根田弥太

『中世名語の研究』刊行について……熊原　政男

第五十三号　昭和三十五年二月号

金沢貞顕の書状について（二）―六波羅探題時代……高梨みどり
泊泊文藻の逸文……丸山　季夫
博物館を見る―アメリカの旅（三）……羽根田弥太
写真　南山大師画像

第五十四号　昭和三十五年三月号

「金沢文庫と足利学校」を読む……熊原　政男
博物館を見る―アメリカの旅（四）……羽根田弥太
写真説明・霊芝大師画像
書窓残筆―鎌倉の針……久良　守人
日本の公益法人（二）……西村　清

第五十五号　昭和三十五年四月号　兼好忌特輯号

尼随了諷誦文は兼好の作か……林　瑞栄
陰者文学の系譜……須田　哲夫
兼好筆古今集仮字序のこと……星野　直隆
金沢文庫古文書による兼好研究の経過……高梨みどり
金沢文庫所蔵の兼好関係基本資料
金沢文庫史料による研究書目
金沢文庫所蔵文献目録
入宋の沙門道眼……熊原　政男
徒然草絵巻解説……納富　賞天
奈良絵本徒然草子解説……前田　兀重
鍬形蕙斎の徒然草屏風……熊原　政男
写真・常楽寺蔵兼好画像

第五十六号　昭和三十五年五月号

鎮西探題北条実政について（一）……川添　昭二
三宝礼拝に関する明恵の消息……田中　久夫
日本の公益法人（完）……西村　清
古寺巡礼（七）―清澄山登拝記……久良　守人
写真説明・金銅装宝篋印塔

第五十七号　昭和三十五年六月号

文学史上の鎌倉時代……野村　八良
写真説明・愛染種子曼荼羅図……星野玄玄子
鎮西探題北条実政について（二）……川添　昭二
金沢文庫古典保存会の創立並にその経過について……藤原　楚水

第五十八号　昭和三十五年七月号

中世人の芸能観……尾形　裕康
鎮西探題北条実政について（三）……川添　昭二
写真説明・鎌倉明月院蔵上杉重房像
本朝続文粋について
金沢文庫古典保存会の創立並にその経過について（承前）……藤原　楚水
「講演」兼好法師の人間像……富倉徳次郎

第五十九号　昭和三十五年八月号

中世前期の戒律……石田　瑞麿
六波羅探題と悪党……上横手雅敬
「講演」兼好法師の人間像……富倉徳次郎
写真説明・審海像

第六十号　昭和三十五年九月号

鎌倉の肖像彫刻（一）……三山　進
再び律宗現鑑章について……納富　常天
金沢貞顕書状について（三）……高梨みどり

第六十一号　昭和三十五年十・十一月号

極楽寺多宝塔供養願文と極楽寺版鍮伽戒本（上）……桃　裕行
皇覚および「枕隻紙」について……多賀　宗隼
金沢文庫拓本展々示目録
鎌倉の肖像彫刻（二）……三山　進
「講演」兼好法師の人間像（二）……富倉徳次郎
写真　称名寺殿別邸の図

第六十二号　昭和三十五年十二月号

極楽寺多宝塔供養願文と極楽寺版瑜伽戒本（下）……桃　裕行
写真説明・宝慶寺石彫十一面観音像
後北条氏研究文献メモ……井上　隆男

第六十三号　昭和三十六年一月号

宋代浄土教と一念義（上）……松野　純孝
「講演」兼好法師の人間像（四）……富倉徳次郎
典籍及び美術品など文化財の保存に関する化学的処置について報告……熊原　政男
写真説明・円空作、思惟菩薩像……熊原　政男

第六十四号　昭和三十年月号

宋代浄土教と一念義（下）……松野　純孝
金沢文庫蔵観経疏顕意抄の著者入阿について……坪井　俊映
写真説明・円空仏について……前田　元重
「講演」兼好法師の人間像（五）……富倉徳次郎

第六十五号　昭和三十六年三月号

鎌倉の肖像彫刻（三）……三山　進
岩瀬文庫本徒然草絵巻その他……小松　操
金沢貞顕書状について（四）……高梨みどり
兼好法師の人間像（終）……富倉徳次郎
写真　称名寺釈迦堂

第六十六号　昭和三十六年四月号

鎌倉地方の猿楽……外村　久江
兼好法師行状絵巻について―併せて徒然草についての絵画に及ぶ―……熊原　政男
紙の補強方法について……春日　有閑
―国立レーニン図書館科学研究室における研究―……春日　有閑
称名寺における文化財の保護……熊原　政男
金沢文庫古文書第一五・一六集　永島家文書の発刊について
表紙写真・徒然草絵巻

第六十七号　昭和三十六年五月号

金沢文庫蔵・片仮名本古今和歌集（巻一・二）とその資料的価値……須田　哲夫
金沢文庫古文書の番号について金沢文庫
称名寺々領の規定について……佐藤　和夫
紙の補強方法について（二）
―国立レーニン図書館科学研究室における研究―……春日　有閑
古寺巡礼（八）―下総の三古寺を調査して（上）……熊原　政男
表紙写真・竜角寺本尊薬師仏

第六十八号　昭和三十六年六月号

称名寺弥勒像奉籠の「九重守り」……兜木　正亨
金沢文庫蔵・片仮名本古今和歌集（巻一・二）とその資料的価値……須田　哲夫
古寺巡礼（八）―下総の三古寺を調査して（下）……熊原　政男
資料紹介・三十四箇事書……納富　常天
表紙写真・宝城坊蔵薬師如来坐像

第六十九号　昭和三十六年七月号

金沢文庫本今鏡について……松村　博司
話頭禅―無生の曲子……菅原　寿雄
出土した常盤の石塔群……渋江　二郎
古寺巡礼（九）―榛名から足利へ……熊原　政男
兼好法師の画像……小松　操
やぐら研究文献メモ……井上　隆男
金沢文庫資料による研究
表紙写真・宝城坊蔵多聞天像

第七十号　昭和三十六年八月号

前林戒光寺について（上）……櫛田　良洪
鎌倉時代における立花資料……大井ミノブ
智感版大般若経覚書……熊原　政男
表紙写真・杉本十一面観音菩薩像

第七十一号　昭和三十六年九月号

金沢氏の学風と中世の宋学……和島　芳男
前林戒光寺について（下）……櫛田　良洪
鎌倉の肖像彫刻（四）……三山　進
智感版大般若経覚書（続）……熊原　政男
表紙写真・摩訶迦葉像……星野玄玄子

第七十二号　昭和三十六年十月・十一号

中世東国の浄土経……田村　円澄
鎌倉御家人の基準……瀬野精一郎
一心戒の系譜……石田　瑞麿
鎌倉時代の連歌……伊地知鉄男
鳥山三会寺の三宝院法流について（一）……熊原　政男
小栗上野介と川崎八右衛門……本多　夏彦
新潟大会余滴―第九回全国博物館大会報告より
鎌倉の肖像画展開催について並びに展示目録
表紙写真・壁画弥勒来迎図

第七十三号　昭和三十六年十二月号

禅院の儀式作法の制定とその流行について……古田　紹欽
鎌倉時代の浄土教……石田　充之
鳥山三会寺の三宝院法流について（二）……熊原　政男
表紙写真・弥勒菩薩来迎図

第七十四号　昭和三十七年一月号

「伊豆山源延」補考……菊池勇次郎

初期日蓮宗の法論について……高木　豊
破子考……桑島　禎夫
鎌倉の肖像彫刻（五）……三山　進
鳥山三会寺の三宝院法流について（完）……熊原　政男

第七十五号　昭和三十七年二月号
円覚寺蔵大般若経刊記等に就いて……貫　達人
伝兼好法師筆古今集の諸本……小松　操
金沢入江新田出入一件……石井光太郎
年の干支と正月朔の干支が一致する年……神田　茂

第七十六号　昭和三十七年三月号
道元―その戒と清規……石田　瑞麿
円覚寺蔵大般若経刊記等に就いて（二）……貫　達人
金沢入江新田出入一件（二）……石井光太郎
金沢文庫資料紹介　真如観略抄・覚洞院御口決……納富　常天

第七十七号　昭和三十七年四月号
金沢文庫研究総目次

第七十八号　昭和三十七年四月号
道元―その戒と清規（二）……石田　瑞麿
「正安の」若い兼好―その考察資料の整備……林　瑞栄
円覚寺蔵大般若経刊記等について（三）……貫　達人
蓬左文庫訪書記……熊原　政男
資料紹介・十門口義……納富　常天

第七十九号　昭和三十七年五月号
道元―その戒と清規（三）……石田　瑞麿
安居院僧都覚守について（上）……多賀　宗隼
円覚寺蔵大般若経刊記等について（四）……貫　達人
資料紹介・観経定善義見聞集……納富　常天

第八十号　昭和三十七年六月号
道元―その戒と清規（四）……石田　瑞麿
安居院僧都覚守について（下）……多賀　宗隼
円覚寺蔵大般若経刊記等について（五）……貫　達人
資料紹介・坐禅儀……納富　常天

第八十一号　昭和三十七年七月号
道元―その戒と清規（五）……石田　瑞麿
心学者流の「徒然草」研究…木村重光著「徒然草註解」紹介……小松　操
円覚寺蔵大般若経刊記等について（六）……貫　達人
資料紹介・華厳探玄記疏抄類聚……納富　常天

第八十二号　昭和三十七年八月号
道元―その戒と清規（完）……石田　瑞麿
室町時代における出版文化の概要……西村　清
村口氏寄贈の金沢貞将書状について……高梨みどり

第八十三号　昭和三十年月号
筑前風土記逸文ニケ条……竹内　理三
金沢文庫新収徒然艸南浜抄（完本）……小松　操
忠胤僧都と言泉集……簗瀬　一雄
円覚寺蔵大般若経刊記等について（七）……貫　達人

第八十四号　昭和三十七年十・十一月号
中世における極楽・称名二寺の関係……和島　芳男
鎌倉時代に開板された「九重の守り」の遺例……兜木　正亨
金沢東光寺の薬師如来坐像について……八幡義生
金沢文庫新収近世文書解説……熊原政男
講演・鎌倉時代の肖像画について……松下　隆章
円覚寺蔵大般若経刊記等について（完）……完貫　達人
清涼寺式釈迦像とは……渋江　二郎

第八十五号　昭和三十七年十二月号
称名寺々領としての釜利谷郷（上）……熊原　政男
畳刺の呪術的背景……近藤　喜博
徒然草に現れた「けり」と「き」について……安田喜代門
国立国会図書館における貴重書保管の現状について……小林　花子

第八十六号　昭和三十八年一月号
称多寺々領としての釜利谷郷（下）……熊原　政男
金沢貞顕書状について（五）……高梨みどり
国立国会図書館における貴重書保管の現状（下）……小林　花子
鎌倉の肖像彫刻（完）……三山　進
相模の木版本目録（一〇）……石井光太郎
香厳頌〈金沢文庫蔵〉

第八十七号　昭和三十八年二月号

金沢文庫と正倉院〈正倉院研究覚書〉……川副　武胤
金沢文庫と歴史物語の研究……山中　裕
「徒然草古今鈔」と草子類の朗読……小松　操
伊豆地方北条史跡めぐり……佐藤　勝男
香厳頌〈金沢文庫蔵〉

第八十八号　昭和三十八年三月号
兼好延慶元年帰洛説の問題点（一）
―金沢文庫古文書五六七書状等の再吟味……中新　敬
金沢文庫と正倉院（下）〈正倉院研究覚書〉……川副　武胤
常縁本徒然草の本文系統について……大西　善明
香厳頌〈金沢文庫蔵〉
伊豆地方北条史跡めぐり（下）……佐藤　勝男

第八十九号　昭和三十八年四月号
兼好延慶元年帰洛説の問題点（二）
―金沢文庫古文書一〇〇書状等の再吟味……中新　敬
常縁本徒然草の本文系統について（下）……大西　善明
依田家文書〈長崎関係〉補遺……小松原　濤
金沢文庫本白氏文集第卅三巻について……熊原　政男

第九十号　昭和三十八年五月号
栄西・道元相見問題について（上）―古写本建撕記発見に因みて……鏡島　元隆
歴史物語について―黒川真頼博士の歴史物語の説に関連して……松村　博司
土橋東禅寺再訪記……熊原　政男
講演・アメリカにおける日本史研究の趨勢……井上　光貞

第九十一号　昭和三十八年六月号
称名寺の熊野堂（一）……西田　長男
栄西、道元相見問題について（下）―古写本建撕記発見に因みて……鏡島　元隆
金沢文庫古文書五五四書状について（上）―差出者と年代推定……高梨みどり
漂到琉球国記について……熊原　政男

第九十二号　昭和三十八年七月号
称名寺の熊野堂（二）……西田　長男
金沢文庫古文書五五四書状について（下）―差出者と年代推定……高梨みどり
上河淇水と木村重光著「徒然草南溟抄」……小松　操

第九十三号　昭和三十八年八月号
在京人と簫屋（上）……五味　克夫
鎌倉初期における武家の芸能……橋本　初子
上総三ケ谷永興寺……熊原　政男
次浦雑記……米本　信吾

第九十四号　昭和三十八年九月号
在京人と簫屋（下）……五味　克夫
関東における元三大師信仰と諸寺院……宮崎　栄
金沢氏の後裔（上）……熊原　政男

第九十五号　昭和三十八年十・十一月号
金沢文庫所蔵鎌倉抄本「孝経正宗分聞書」考……阿部　隆一
叡尊没後の忍性―新資料河内延命寺文書によって……和島　芳男
金沢文庫関係論文紹介
金沢氏の後裔（二）……熊原　政男
源実朝の「ひんがしの国にわがをれば」の和歌について……外村　久江
［徒然草］鉄槌考略……小松　操
鉈彫の仏像について……久野　健

第九十六号　昭和三十八年十二月号
鑑真の戒律……石田瑞麿
奈良時代の医薬と鑑真和上……清水藤太郎
金沢氏の後裔（三）……熊原　政男

第九十七号　昭和三十九年一月号
金沢文庫所蔵の戒律関係の文献について（上）……水野　弘元
鎌倉時代の墨跡とと日本書道……堀江　知彦
相模飯山の古寺とその背景……熊原　政男

第九十八号　昭和三十九年二月号
常陸大掾平経幹申状について……宮田　俊彦
金沢文庫所蔵の戒律関係の文献について（下）……水野　弘元
金沢文庫古文書五五四書状の年次について…高梨みどり氏への反論……中新　敬

第九十九号　昭和三十九年三月号
磐城の薬王寺と金沢称名寺……荻野三七彦
中世東国の新田と検注…金沢文庫古文書の一点によせて……永原　慶二
国立国会図書館における貴重書保管の現状（追録）……小林　花子

第一〇〇号　昭和三十九年四月号
関東における中古天台（上）

―金沢文庫資料を中心とする檀那流について……尾上　寛仲
北条種時について……川添　昭二
遠国奉行金沢大蔵少輔千秋（一）…甲比丹DOEFFとの交渉……小松原　濤

第一〇一号　昭和三十九年五月号
関東における中古天台（下）
―金沢文庫資料を中心とする檀那流について……尾上　寛仲
遠国奉行金沢大蔵少輔千秋（二）…尾代弘賢及び幕臣との交渉……小松原　濤
帰源院と臥竜庵の頂相彫刻……三山　進

第一〇二号　昭和三十九年六月号
栄西の戒律思想について（上）……多賀　宗隼
遠国奉行金沢大蔵少輔千秋（三）…佐渡奉行時代の非常策……小松原　濤
金沢文庫資料における明恵の教学……納富　常天
丹沢山麓に大蔵を訪ねて……熊原　政男

第一〇三号　昭和三十九年七月号
栄西の戒律思想について（下）……多賀　宗隼
寛政改革における「米方御用達商」石橋弥兵衛の活動……山田　直匡
遠国奉行金沢大蔵少輔千秋（四）…長崎奉行時代……小松原　濤
上州富岡紀行……熊原　政男

第一〇四号　昭和三十九年八月号
鎌倉市図書館蔵「鎌倉古文書」について……沢　寿郎
禅宗詩文集紙背の連歌……金子金次郎
遠国奉行金沢大蔵少輔千秋（五）…長崎港市の行政……小松原　濤

第一〇五号　昭和三十九年九月号
鎌倉地方の板碑（一）……服部　清道
顕時茄三十三回忌の考察……熊原　政男
雑書に見えた武州金沢……丸山　季夫
遠国奉行金沢大蔵少輔千秋（完）……小松原　濤

第一〇六号　昭和三十九年十・十一月号
鎌倉幕府首脳者の参詣……新城　常三
下総千葉氏と称名寺（一）……小笠原長和
鎌倉地方の板碑（下）……服部　清道
仏教美術における截金文様……西出　大三
海岸尼寺の新資料……熊原　政男
講演・極楽寺と忍性について……貫　達人
称名寺勧進帳に就て……久良　守人

第一〇七号　昭和三十九年十二月号
下総千葉氏と称名寺（二）……小笠原長和
ミシガン大学所属鎌田文庫の蔵本について……築島　裕
鎌倉の廃寺「興禅寺」の絵図について……三浦　勝男
第十三回全国美術館会議に出席して……熊原　政男

第一〇八号　昭和四十年一月号
下総千田庄における宗教関係の展開（一）……中尾　堯
金沢文庫と出羽国（一）……工藤　定雄
極楽寺納骨堂について……田中　敏子

第一〇九号　昭和四十年二月号
金沢文庫と出羽国（二）……工藤　定雄
下総千田庄における宗教関係の展開（二）……中尾　堯
覚守に関する一資料……多賀　宗隼
金沢の歴史散歩（一）……熊原　政男

第一一〇号　昭和四十年三月号
日向薬師の神仏習合（一）……鶴岡静夫
福島県長福寺縁起と興正菩薩像……三山　進
金沢の歴史散歩（二）……熊原　政男

第一一一号　昭和四十年四月号
金沢文庫古文書にあらわれた鎌倉幕府下の武蔵国衙……石井　進
日向薬師の神仏習合（二）……鶴岡　静夫
金沢の歴史散歩（三）……熊原　政男

第一一二号　昭和四十年五月号
称名寺蔵三十番神像絵図について（一）……草場　晃
再び「仏応禅師骨壺」について……荻野三七彦
鎌倉時代武家政治の「道理観」上……佐藤　和夫
金沢の歴史散歩（四）……熊原　政男

第一一三号　昭和四十年六月号
北条氏直と高室院文書（一）……座間美都治
称名寺蔵三十番神像絵図（二）……草場　晃
鎌倉時代武家政治の「道理観」下……佐藤　和夫
金沢の歴史散歩（五）……熊原　政男

嶺松寺址について調査報告（一）…嶺松寺跡の保存を……熊原　政男

第一一四号　昭和四十年七月号

北条氏直と高室院文書（二）……座間美都治
徳川氏の関東入国と相模国……村上　直
上総千町行寺史料……篠崎　四郎
嶺松寺址について調査速報（二）…千葉氏の墓……佐野　大和
鎌倉における開板事業一覧……納富　常天
秀衡椀……浜口　良之
雑報　全国美術館会議概要……星野　直隆

第一一五号　昭和四十年八月号

鎌倉時代の連歌（附）金沢文庫蔵懐紙の意味するもの……伊地知鉄男
中世芸能と妙音天（一）……乾　克己
加藤素毛の句歌集（一）……熊原　政男

第一一六号　昭和四十年九月号

金沢文庫古文書にみえる伊賀国（一）……早瀬保太郎
中世芸能と妙音天（二）……乾　克己
加藤素毛の句歌集（二）……熊原　政男

第一一七号　昭和四十年十・十一月号

磐城の薬王寺（一）……荻野三七彦
金沢文庫本正法眼蔵―第二十二則について……野村　瑞峯
金沢文庫古文書にみえる伊賀国（二）……早瀬保太郎

第一一八号　昭和四十年十二月号

磐城の薬王寺（二）……荻野三七彦
惟忠和尚……荒川　秀俊
金沢文庫古文書三二四―金沢貞顕書状の年代について……田井　秀
加藤素毛の句歌集（三）……熊原　政男

第一一九号　昭和四十一年一月号

持戒清浄印明について（一）……田中　久夫
栄西の「入唐縁起」について……多賀　宗隼
早歌「馬徳」について……外村　久江
仏涅槃図の修理銘発見……金沢文庫
寛政三年の称名寺境内図……金沢文庫
加藤素毛の句歌集（四）……熊原　政男

第一二〇号　昭和四十一年二月号

持戒清浄印明について（二）……田中　久夫
下段暦注による暦の年号決定について……前山　仁郎
……広瀬秀雄
……桃　裕行編
君台観左右帳記について（一）……矢島　玄亮
加藤素毛の句歌集（完）……熊原　政男

第一二一号　昭和四十一年三月号

遺領（一）
円覚寺文書「北条貞時十三年忌供養記」の史料価値をめぐって……中　新　敬
持戒清浄印明について（完）……田中　久夫
君台観左右帳記について（二）……矢島　玄亮
相模の木版本目録（10）……石井光太郎

第一二二号　昭和四十一年四月号

遺領（一）
円覚寺文書「北条貞時十三年忌供養記」の史料価値をめぐって……中　新　敬
柄鏡おぼえがき（一）……巌津政右衛門
相模の木版本目録（11）……石井光太郎
明治初年の称名寺調帳（一）……熊原政男

第一二三号　昭和四十一年五月号

鎌倉覚園寺二世源智律師の周辺……小林　花子
大神考（一）―古事記における「大神」と「顕神」……川副　武胤
柄鏡おぼえがき（二）……巌津政右衛門
箱根の庚申塔……永田よしの
持戒清浄印明について（正誤表）

第一二四号　昭和四十一年六月号

清澄の日蓮……高木　豊
西願聖人（上）……鶴岡　静夫
大神考（二）―古事記における「大神」と「顕神」……川副　武胤

第一二五号　昭和四十一年七月号

北条貞時の禅宗帰嚮の一断面（上）
―曹洞宗宏智派の日本禅林への導入について……玉村　竹二
西願聖人（下）……鶴岡　静夫
慈円草「本尊縁起」……多賀　宗隼

第一二六号　昭和四十一年八月号
六代勝事記をめぐる諸問題（一）……平田　俊春
北条貞時の禅宗帰嚮の一断面（下）
―曹洞宗宏智派の日本禅林への導入について……玉村　竹二
明治初年の称名寺調帳（二）……熊原　政男

第一二七号　昭和四十一年九月号
称名寺伝来の工芸品について（上）……郷家　忠臣
六代勝事記をめぐる諸問題（二）……平田　俊春
八幡神威の変革に関する一考察
―十世紀における「中世的神祇」成立史の一齣……八幡　義信
房州小網寺の調査（概報）……熊原　政男

第一二八号　昭和四十一年十月号
金沢文庫蔵「言泉集」と説話……高橋　貢
六代勝事記をめぐる諸問題（三）……平田　俊春
「君台観左右帳記について」続補……矢島　玄亮

第一二九号　昭和四十一年十一月号
鎌倉時代の学僧と伊賀国（上）……早瀬保太郎
称名寺伝来工芸品について（中）……郷家　忠臣
六代勝事記をめぐる諸問題（四）……平田　俊春
徒然草解釈大成（図書紹介）　金沢文庫

第一三〇号　昭和四十一年十二月号
「厳氏済生方」の金沢文庫印について……福井　保
六代勝事記をめぐる諸問題（完）……平田　俊春
称名寺伝来工芸品について（下）……郷家　忠臣
鎌倉時代の学僧と伊賀国（下）……早瀬保太郎
称名寺伝来工芸品について（下）……郷家　忠臣
明治初年の称名寺調帳（三）……熊原　政男

第一三一号　昭和四十二年一月号
京都常楽院の十大弟子像と鎌倉地方の十大弟子像……猪川　和子
朝比奈峠……小丸　俊雄
「北条実時書状」の武家々訓としての評価（一）……佐藤　和夫

第一三二号　昭和四十二年二月号
鎌倉期における初期の浄土教……鈴木　成元
「北条実時書状」の武家々訓としての評価（二）……佐藤　和夫
金沢貞顕書状について（六）……高梨みどり
明治初年の称名寺調帳（完）……熊原　政男

第一三三号　昭和四十二年三月号
大和における中世村落形成前史について……島田　次郎
金沢龍華寺の成立…常州法雲寺涅槃像縁由をめぐって……熊原　政男
「北条実時書状」の武家々訓としての評価（三）……佐藤　和夫

第一三四号　昭和四十二年四月号
大仏師乗円とその造像について……佐藤　昭夫
関の西と東の「地天鳥冠毘沙門」像……たなかしげひさ
「北条実時書状」の武家々訓としての評価（完）……佐藤　和夫

第一三五号　昭和四十二年五月号
戦国武将の印章と思想……荻野三七彦
鎌倉の古版絵図……神田　茂
湛容の基礎的研究……納富　常天

第一三六号　昭和四十二年六月号
陸信忠筆　十王図……鈴木　敬
称名寺律祖像に寄せて…四分律宗の宋風導入と造塔の方法……大森順雄
金沢氏女性関係年表……熊原　政男

第一三七号　昭和四十二年七月号
善鸞の宗教的立場（一）……重松　明久
「青蓮院門流」叡山南渓蔵本……多賀　宗隼
「弘決外典鈔」索引稿（上）……矢島　玄亮

第一三八号　昭和四十二年八月号
金沢文庫の古書「阪波御記文」について…御射山祭新資料……金井　典美
善鸞の宗教的立場（二）……岡田　威夫
「弘決外典紗」索引稿（下）……重松　明久
……矢島　玄亮

第一三九号　昭和四十二年九月号
金沢文庫本「諸尊図像集」について……浜田　隆
未刊「徒然草注釈書」三十余部（上）……小松　操
善鸞の宗教的立場（三）……重松　明久

第一四〇号　昭和四十二年十・十一月号

中世相模梵鐘鋳物師考……坪井　良平
金沢文庫本「善財童子縁起」……真保　亨
善鸞の宗教的立場（四）……重松　明久
未刊「徒然草注釈書」三十余部（下）……小松　操

第一四一号　昭和四十二年十二月号
中世における読書始……尾形　裕康
浚明本とりかへばやについて……鈴木　弘道
善鸞の宗教的立場（五）……重松　明久
研究余滴　絵師に関する金沢文庫古文書……立花みどり

第一四二号　昭和四十三年一月号
金沢文庫本蛇躰囲繞日本図に就いて（上）……是沢　恭三
鎌倉常楽寺と伝蔵の近世絵図……三浦　勝男
白氏文集の影響について……神田　秀夫

第一四三号　昭和四十三年二月号
「金沢称名寺結界図」と金沢貞顕五輪塔について（上）……前田　元重
源俊頼評伝より…その不遇意意識をめぐつて……関根　慶子
浄光明寺草創から南北朝時代にかけての世代とその教学……大三輪龍彦
金沢文庫本蛇躰囲繞日本図に就いて（下）……是沢　恭三

第一四四号　昭和四十三年三月号
金沢文庫本『禅苑清規』について……鏡島　元隆
餌取法師往生説話の形成（上）……平林　盛得
我が国の「酒茶論」と敦煌出土の「茶酒論」上……川口　久雄
「称名寺結界図」と金沢貞顕五輪塔について（中）……前田　元重

第一四五号　昭和四十三年四月号
早歌「海路」と鎌倉の海（上）……外村南都子
餌取法師往生説話の形成（中）……平林　盛得
金沢文庫復興秘話……平林　広人
研究余滴　青梅金剛寺蔵如意輪観音画像附属文書について……立花みどり

第一四六号　昭和四十三年五月号
鎌倉における諸行本願義について……坪井　俊映
早歌「海路」と鎌倉の海（下）……外村南都子
餌取法師往生説話の形成（下）……外村　久江
我が国の「酒茶論」と敦煌出土の「茶酒論」下……平林　盛得
北条実時の修学の精神……阿部　隆一
高時と尊氏……多賀　宗隼
「五五四書状の覚守僧都」と兼好—徒然草九〇段の理解に関連して……林　瑞栄

第一四八号　昭和四十三年七月号
「金沢寺審海」在銘の金剛盤などを訪ねて—房州小網寺の調査……荻野三七彦
西大寺流律宗の伝播…瀬戸内海地域を中心として……河合　正治
昭和四十二年秋季特別講演会要旨
禅月様羅漢図について……高崎富士彦
研究余滴　侍中群要紙背文書の校合“岩殿観音堂”……立花みどり

第一四九号　昭和四十三年九月号
兼好法師真本栄花物語と徒然草の音便化現象……松村　博司
戻つて来た古文書—鎌倉の地にあって失われた古文書の中から……荻野三七彦
頼朝一家の京都滞在四か月……たなかしげひさ

第一五〇号　昭和四十三年十月号
称名寺蔵南山大師道宣の画像について……平田　寛
鎌倉光則寺と所蔵の絵図……三浦勝男
北条氏と諏訪神社（上）—得宗専制と御射山祭……金井　典美
「補遺」大一四巻第七号一—九頁
「金沢寺審海」在銘の金剛盤などを訪ねて—房州小網寺の調査……荻野三七彦

第一五一号　昭和四十三年十一月号
十劫寺不動明王像と仏師泉円……三山　進
館内空気状況の問題—金沢文庫を訪ねて……登石　健三
北条氏と諏訪神社（下）—得宗専制と御射山祭……金井　典美
茂木文書を追うて（上）……荒川　秀俊

第一五二号　昭和四十三年十二月号
金沢文庫本の法華経読様……兜木　正亨
「類聚句題抄」について……矢島　玄亮

第一五三号　昭和四十四年一月号
諸方に散見する円覚寺文書……玉村　竹二
茂木文書を追うて（下）……荒川　秀俊
再び太田道灌について……熊原　政男

第一五四号　昭和四十四年二月号
十訓抄と文鳳抄・百詠和歌……乾　克己
金沢文庫本『神祇秘伝八幡』の紙背文書……納富　常天

第一五五号　昭和四十四年三月号
鎌倉仏教者の精神……石田　充之
下総三崎庄の古寺と海上千葉氏……小笠原長和
早歌「善光寺修業」と参詣の旅（上）……外村南都子
外村　久江

第一五六号　昭和四十四年四月号
金沢貞顕と東山太子堂……林　幹弥
兼好と金沢文庫……林　瑞栄
早歌「善光寺修業」と参詣の旅（中）……外村南都子
外村　久江

第一五七号　昭和四十四年五月号
正和六年の板本具注暦……神田　茂
日本最古の円覚寺の位置
―北鎌倉円覚寺の名は京白川円覚寺の模倣……たなかしげひさ
早歌「善光寺修行」と参詣の旅（下）……外村南都子
研究余滴　宝城坊唐櫃の銘文について……前田　元重

第一五八号　昭和四十四年六月号
書籍・経櫃・書櫃について―書籍と保存方法……沓掛伊左吉
図書紹介　相模国紀行文集その他

第一五九号　昭和四十四年七月号
吾妻鏡の曲筆……貫　達人
源信撰の『往生十念』について……石田　瑞麿
歓喜光寺本の一遍上人絵と真光寺本の一遍上人年譜略……たなかしげひさ

第一六〇号　昭和四十四年八月号
高岡本孟子抄について（上）……和島　芳男
鎌倉英勝寺の領地図……三浦　勝男
金沢文庫資料について（上）―特に仏典を中心として……納富　常天

第一六一号　昭和四十四年九月号
高岡本孟子抄について（下）……和島　芳男
金沢文庫の古書「阪波私注」について
―中世における諏訪信仰の新資料……金井　典美
金沢文庫資料について（中）―特に仏典を中心として……納富　常天

第一六二号　昭和四十四年十月号
藤沢山開山　呑海上人について……河野　憲善
光伝寺地蔵菩薩像銘並びに胎内納入物……上杉　孝良

第一六三号　昭和四十四年十一月号
『沙石集』から見た鎌倉地方仏師……三山　進
道元禅師の門下と鎌倉……東　隆真
古ノートから―金沢文庫古文書拾遺……荻野三七彦
研究余滴　明恵上人法語……納富　常天

第一六四号　昭和四十四年十二月号
『禅宗法語』所載の『明恵上人伝記』の抄録……田中　久夫
称名寺本堂壁画について……浜田　隆
扶桑略記にみえる書名索目……たなかしげひさ
金沢文庫蔵久米多寺関係資料について……納富　常天
研究余滴　東大寺蔵西大寺関係資料……納富　常天

第一六五号　昭和四十五年一月号
湛睿の基礎的研究―典籍資料を中心として……納富　常天
金沢文庫本「言泉集」の丁列について……野田　孝成
島津忠兼について（上）建武年間の合戦を中心として……丸山　晴久

第一六六号　昭和四十五年二月号
金沢文庫本「施氏七書講義」残巻について
―新出の孫子講義零巻を主として……阿部　隆一
埋もれていた古文書
―「永仁三年信濃国太田庄領家雑掌道念和与状」の出現……藤枝　文忠
研究余滴　竜華寺調査概報……前田　元重

第一六七号　昭和四十五年三月号
関東の天台宗談義所（上）―仙波談義所を中心として……尾上　寛仲
金沢氏と陸奥国玉造郡地頭職……入間田宣夫
東関紀行の鎌倉「大仏木像」記の否定……たなかしげひさ

第一六八号　昭和四十五年四月号
「うらべのかねよし」と「けんこう」―元亨四年前後の兼好瞥見……林　瑞栄
関東の天台宗談議所（中）―仙波談義所を中心として……尾上　寛仲

第一六九号　昭和四十五年五月号
諸行本願義の専修念仏批判―金沢文庫資料を中心として……坪井　俊映
浄土宗白旗派の興隆―中世の関東を中心に……玉山　成元
関東の天台宗談義所（下）―仙波談義所を中心として……尾上　寛仲

第一七〇号　昭和四十五年六月号
谷殿永忍考……石井　進
伝兼好筆に関する書誌的考察―伝兼好筆古書古筆切目録（下）……小松　操

第一七一号　昭和四十五年七月号
小柴浦入会漁猟出入文書……熊原　政男
「弘決外典湘鈔索引稿」余録……矢島　玄亮
称名寺仁王像の胎内銘について……前田　元重

第一七二号　昭和四十五年八月号
仏教文学特輯号
仏教文学金沢文庫……永井　義憲
仏教歌謡と金沢文庫……新間　進一

第一七三号　昭和四十五年九月号
金沢文庫蔵本解脱文義聴集記所載の国語アクセントについて……築島　裕
宴曲と蒙古襲来……乾　克己

第一七四号　昭和四十五年十月号
律（金沢称名寺）と兼好……藤原　正義
建長寺伽藍考―山門の場合……三浦　勝男

第一七五号　昭和四十五年十一月号
初期真宗教団における思想的系譜―越前を中心として（一）……重松　明久
徒然草襍記―二百二十五段と二百二十六段……金田　元彦

第一七六号　昭和四十五年十二月号
安房に帰った日蓮……高木　豊
初期真宗教団における思想的系譜（二）―越前を中心として……重松　明久

第一七七号　昭和四十六年一月号
明恵の夢と「夢之記」について……山田　昭全
初期真宗教団における思想的系譜（三）―越前を中心として……重松　明久

第一七八号　昭和四十六年二月号
鎌倉時代の金銅仏……田辺三郎助
涅槃経疏三徳指帰巻第十五について……日置　孝彦

第一七九号　昭和四十六年三月号
「徒然草」における仏教語解釈……武石　彰夫
鎌倉時代の大隅守護……川添　昭二
金沢文庫古文書亦続（えきぞく）拾遺―巷間探索……荻野三七彦

第一八〇号　昭和四十六年四月号
北条氏御内人と文化……河合　正治
東国の宅磨派―十四・五世紀を中心に……三山　進
称名寺所蔵　金沢文庫保管の相州霊山寺版
「大方広仏華厳経六十巻」について……白石　克

第一八一号　昭和四十六年五月号
文学上の鎌倉とその名所の変遷（上）……平田　俊春
称名寺所蔵金沢文庫保管の「佛説観普賢菩薩行法経(刊経)」について……白石　克

第一八二号　昭和四十六年六月号
元弘建武の時代の六位の蔵人兼好をめぐつて（上）……鎌田元雄
文学上の鎌倉とその名所の変遷（下）……平田　俊春
称名寺所蔵金沢文庫保管の「無量義経(刊経)」について……白石　克

第一八三号　昭和四十六年七月号
長勝寺蔵燭台と極楽寺……郷家　忠臣
元弘建武の時代の六位の蔵人兼好をめぐつて（中）……鎌田　元雄

第一八四号　昭和四十六年八月号
元弘建武の時代の六位の蔵人兼好をめぐつて（下）……鎌田　元雄
中世関東に於ける印刷文化と金沢文庫……川瀬　一馬
研究余滴　心慶手沢本の紹介……高橋　秀栄
金沢文庫本『華厳融會一乗義章明宗記』について……納富　常天

第一八五号　昭和四十六年九月号
多紀氏旧蔵宋槧本「太平聖恵方巻第八十一」について……樋口　秀雄
講演　東国の出版文化と金沢文庫……川瀬　一馬

第一八六号　昭和四十六年十月号
金沢文庫所蔵「院源僧正事」……多賀　宗隼

「浦壁系図」について……矢島　玄亮
講演　東国の出版文化と金沢文庫……川瀬　一馬

第一八七号　昭和四十六年十一月号
金沢文庫所蔵『正法眼蔵』管見
―『三百則』諸種異本との関連に就いて……河村　孝道
四天王寺の「皇太子五段歎徳」―慈円の作か……多賀　宗隼

第一八八号　昭和四十六年十二月号
中国の青磁と日本……長谷部楽爾
金沢文庫所蔵『正法眼蔵』管見（承前）
―『三百則』諸種異本との関連に就いて……河村　孝道

第一八九号　昭和四十七年一月号
金沢文庫所蔵の高野山関係指図……井上　充夫
研究余滴　鎌倉寿福寺に関する一資料……納富　常天

第一九〇号　昭和四十七年二月号
金沢千秋と「越の山苞」一……樋口　秀雄
資料紹介「円覚経惣尺」について……日置　孝彦

第一九一号　昭和四十七年三月号
心慶手沢本の基礎的研究（一）―天台学僧源山について……高橋　秀栄
金沢千秋と「越の山苞」越の山つと　地の巻き……樋口　秀雄

第一九二号　昭和四十七年四月号
金沢文庫本禅苑清規と高麗版　禅苑清規との関連について……小坂　機融
資料紹介　江の島に関する二・三の資料……納富　常天

第一九三号　昭和四十七年五月号
正法眼蔵編成上の問題……高橋　賢陳
金沢文庫蔵『仏教説話集』の構成について……山内洋一郎
叡尊の戒律について……石田　瑞麿
資料紹介「古説話等残巻」について……納富　常天
研究余滴　令應本「五教章抄物中巻」の奥書について……真鍋　俊照

第一九四号　昭和四十七年六月号
朝鮮版事鈔詳集記について……徳田　明本
阿弥陀堂勝長寿院の建立について……清水　真澄
資料紹介「一心三観譜」考……日置　孝彦

第一九五号　昭和四十七年七月号
常陸三村寺と忍性……和島　芳男
金沢文庫蔵本解説門義聴集記の中世語について……小林　芳規
資料紹介「太子堂白豪寺縁起」について……納富　常天

第一九六号　昭和四十七年八月号
金沢文庫の漢籍……阿部　隆一

第一九七号　昭和四十七年九月号
華厳五祖の画像……平田　寛
南北朝期の武蔵国に関する一考察……田辺　久子
研究余滴　日蓮と河嶋の竹圓房……高橋　秀栄

第一九八号　昭和四十七年十月号
円照から受戒した人たち……田中　久夫
金沢文庫所蔵『安然和尚所生記并高祖御渡天記』について……大山　仁快
金沢長老と一山一寧……高橋　秀栄

第一九九号　昭和四十七年十一月号
内閣文庫所蔵管見抄と「越抄」について……太田次男

第二〇〇号　昭和四十七年十二月号
鎮西惣奉行所―北条兼時・時家の鎮西下向……川添　昭二
湛睿と徳一―『五教章纂釈』における徳一の引用をめぐって……田村　晃祐
源延資料の追跡……加藤　宥雄

第二〇一号　昭和四十八年一月号
『三部経大意』引用文の研究
―浄土宗展開の一形態としての転写について……河田　光夫

第二〇二号　昭和四十八年二月号
密経法具について……岡崎　譲治
金沢文庫特別講演会（春季・秋季）一覧

第二〇三号　昭和四十八年三月号
十九観について―不動明王図像との関連において……庄子　晃子

第二〇四号　昭和四十八年四月号
二十四輩伝承の成立（一）……重松　明久

法然教学の歴史的意義……石田　充之
第二〇五号　昭和四十八年五月号
二十四輩伝承の成立（二）……重松　明久
第二〇六号　昭和四十八年六月号
「兼好の還俗」問題について……林　瑞栄
宴曲「硯」「筆徳」の構成と素材……乾　克己
第二〇七号　昭和四十八年七月号
律と兼好……藤原　正義
兼好と弘融……武石　彰夫
第二〇八号　昭和四十八年八月号
名越・白旗派論争の価値……玉山　成元
熱海美術館蔵覚禅鈔仁王経法について……中野　玄三
第二〇九号　昭和四十八年九・十月号
金沢文庫原資料特集号
金沢貞顕筆「管蠡抄」……納富　常天
「武本家旧蔵称名寺古文書」について……前田　元重
第二一〇号　昭和四十八年十一月号
中世塑造像に就ての一考察—大休正念の語録を中心に……三山　進
平安～鎌倉期・出版関係者一覧（稿）（一）
…現存刊本に記された刊行者・助縁者・刻工・版下筆者・被供養者等　白石　克
第二一一号　昭和四十八年十二月号
十六羅漢像について—称名寺本のために……渡辺　明義
第二一二号　昭和四十九年一月号
幻想の浄土……五来　重
第二一三号　昭和四十九年二月号
鎌倉に於ける武家屋敷の研究の内鎌倉幕府の東西南北の四御門と
畠山重忠邸の考察……八幡　義生
平安～鎌倉期・出版関係者一覧（稿）（二）
—現存刊本に記された刊行者・助縁者・刻工・版下筆者・被供養者等　白石　克
第二一四号　昭和四十九年三月号
二階堂貞藤の一書状—宮内庁書陵部所蔵ハシ書「二階堂貞藤消息」—　多賀　宗隼
平安～鎌倉期・出版関係者一覧（稿）（三）
—現存刊本に記された刊行者・助縁者・刻工・版下筆者・被供養者等　白石　克
第二一五号　昭和四十九年四月号
『海道記』の宗教……石田　瑞麿
平安～鎌倉期・出版関係者一覧（稿）（四）
—現存刊本に記された刊行者・助縁者・刻工・版下筆者・被供養者等　白石　克
第二一六号　昭和四十九年五月号
神話と平均的日本人の宗教意識……川副　武胤
平安～鎌倉期・出版関係者一覧（稿）（完）
—現存刊本に記された刊行者・助縁者・刻工・版下筆者・被供養者等　白石　克
第二一七号　昭和四十九年六月号
聖覚十源空・親鸞……宮崎　圓遵
「比企氏の乱」後の比企氏…鎌倉比企ヶ谷の住人……清田　義英
昭和四十八年度事業報告　一
第二一八号　昭和四十九年七月号
白氏文集新見正路校本について（上）金澤文庫巻三の存否を繞って…　太田　次男
昭和四十八年度事業報告　二
第二一九号　昭和四十九年八月号
白氏文集新見正路校本について（下）金澤文庫巻三の存否を繞って…　太田　次男
北条氏の隆盛と草戸千軒町遺跡……河合　正治
第二二〇号　昭和四十九年九月号
法苑珠林と諸経要集……山内洋一郎
法華経字音直読に於ける呉音と漢音の問題……沼本　克明
第二二一号　昭和四十九年十月号
鎌倉初期彫刻の一断面
—宝城坊の丈六像とくに薬師如来坐像を中心に……佐藤　昭夫
明恵における「信」の思想の一特質
—金沢文庫本『華厳信種義聞集記』を援用して……木村　清孝
第二二二号　昭和四十九年十一月号
仏照徳光と日本達磨宗（上）
—金沢文庫保管『成等正覚論』をてがかりとして……石井　修道

第二二三号　昭和四十九年十二月号
仏照徳光と日本達磨宗（下）
―金沢文庫保管『成等正覚論』をてがかりとして……　石井　修道

第二二四号　昭和五十年一月号
関東天台と「十不二門指要鈔」
―「指要鈔聞集上」の資料紹介に因んで……　高橋　秀栄

第二二五号　昭和五十年二月号
忍性の浄土教思想に関する一資料
―「畫西方浄土記」の問題をめぐって……　日置　孝彦

第二二六号　昭和五十年三月号
東国仏教における外典の研究と受容（一）……　納富　常天
金沢文庫本別尊要記に関係する諸儀軌……　真鍋　俊照

第二二七号　昭和五十年四月号
武州金沢能見堂とその出版物について（上）……　前田　元重
昭和四九年度事業報告書の一部

第二二八号　昭和五十年五月号
武州金沢能見堂とその出版物について（下）……　前田　元重

第二二九号　昭和五十年六月号
真言宗系譜に見られる鎌倉期古刊経出版関係者について
―憲静・能海・性海―附相州霊山寺版刊行地考……　白石　克

第二三〇号　昭和五十年七月号
金沢文庫保管　古鈔本所引の白氏詩文について（上）
―「畫西方浄土記」を中心にして……　太田　次男

第二三一・二三二号　昭和五十年八・九月号
金沢文庫学術成果刊行書目録

第二三三号　昭和五十年十月号
金沢文庫保管　古鈔本所引の白氏詩文について（中）
―「畫西方浄土記」を中心にして……　太田　次男

第二三四号　昭和五十年十一月号
十三仏について（上）……　植島　基行

第二三五号　昭和五十年十二月号
十三仏について（下）……　植島　基行
陸長源が選述した「大方廣佛華嚴經疏序」について……　高橋　秀栄

第二三六号　昭和五十一年一月号
金沢文庫保管古鈔本所引の白氏詩文について（下）
―「画西方浄土記」を中心にして……　太田　次男

第二三七号　昭和五十一年二月号
円修と円珍（上）
―金沢文庫本「室生山年分度者奏状」によせて……　仲尾俊博

第二三八号　昭和五十一年三月号
円修と円珍（下）
―金沢文庫本「室生山年分度者奏状」によせて……　仲尾俊博
金沢文庫本『理趣醍聞鈔』について……　福田亮成

第二三九号　昭和五十一年六月号
東国仏教における外典の研究と受容（三）
―称名寺湛睿を中心として……　納富常天
称名寺壁画の復原(1)……　真鍋俊照
大日房能忍と達磨宗に関する史料(1)……　高橋秀栄

第二四〇号　昭和五十一年八月号
金沢文庫古文書に見える木津石地蔵……　前田元重
叡尊における浄土教義の受用（上）
―梵網経古迹記輔行文集を中心として……　日置孝彦

第二四一号　昭和五十一年九月号
金沢文庫旧蔵鎌倉鈔本周易正義と宋槧単疏本とについて……　阿部隆一
知儼の著作について―金沢文庫保管本に因んで……　木村清孝

第二四二・二四三号　昭和五十二年一月号
室生寺と金沢称名寺釼阿……　納富常天
称名寺　金剛力士立像躰内銘……　前田元重
称名寺壁画の復原(2)―金沢文庫本引用「来迎像」との関係……　真鍋俊照
叡尊における浄土教義の受用（下）

―梵網経古迹記輔行文集を中心として……日置孝彦
大日房能忍と達磨宗に関する史料(2)……高橋秀栄

第二四四号　昭和五十二年三月号
金沢文庫における浄土教典籍……石田瑞麿
解題（1往生要集鈔　2浄土三部経大意　3別異弘願性戒鈔　4具三心義　5極楽浄土宗義　6弥陀本願義　7諸行本願義　8専雑二修義　9選択集述義　10二十願決疑問答　11念仏助行要文抄　12念仏往生伝　13唐朝京師善導和尚類聚伝　14漢家類聚往生伝　15阿弥陀経義疏　16画西方浄土記）

第二四五号　昭和五十二年六月号
称名寺開山審海長老と天台学（上）……高橋秀栄
隆寛浄土教の東国伝播……日置孝彦
称名寺壁画の復原(3)……真鍋俊照

第二四六号　昭和五十二年八月号
金沢文庫資料における諸印記……納富常天
史跡　金沢貞顕五輪塔をたずす……前田元重
金沢文庫本『理観』釈文……真鍋俊照

第二四七号　昭和五十二年十月号
金沢文庫の天台典籍……塩入良道・池田魯参
解題（1重編天台諸文類集　2大乗止観法門　3法華三昧行法　4天台小止観）

第二四八号　昭和五十二年十二月号
極楽寺の縁起と忍性……和島芳男
金沢文庫本『大明録』について……納富常天
東京大学総合図書館所蔵『涅槃経疏三徳指帰』断簡について……日置孝彦
称名寺開山審海長老と天台学（下）……高橋秀栄

第二四九・二五〇号　昭和五十三年三月号
宋朝教学と湛睿（一）―華厳・戒律を中心として……納富常天
金沢文庫古文書にみえる日元交通資料
―称名寺僧俊如房の渡唐をめぐって……前田元重
金沢文庫保管「十二神将像」の宋様をめぐって……真鍋俊照
称名寺と宋代浄土教
―性仙の『観経疏管見鈔』を中心として……日置孝彦
称名寺の宋朝天台典籍……高橋秀栄

第二五一号　昭和五十三年六月号
金沢文庫本の範囲…足利学校の唐書から考えて……長沢規矩也
金沢文庫保管『金剛峯寺血脈』にみえる成尊について……真鍋俊照

第二五二号　昭和五十三年八月号
宋朝教学と湛睿（二）―華厳・戒律を中心として……納富常天
明静類聚抄における天台大師伝……高橋秀栄

第二五三号　昭和五十三年十月号
鎌倉時代の仏教版本……大山仁快
金沢文庫保管の法相資料について……日置孝彦

第二五四号　昭和五十三年十二月号
昭和五十二年度文化財修理（絵画・典籍）……真鍋俊照・高橋秀栄

第二五五号　昭和五十四年一月号
鎌倉時代の思潮―御家人をめぐって……多賀宗隼
金沢称名寺における伝法灌頂……納富常天

第二五六号　昭和五十四年三月号
鎮西探題と北条氏……瀬野精一郎
称名寺金堂の本尊について……前田元重

第二五七号　昭和五十四年五月号
金字法華経絵について……宮次男
釼阿と彩色本『別尊雑記』―不動を中心として……真鍋俊照

第二五八・二五九号　昭和五十四年九月号
金沢文庫保管版本目録

第二六〇号　昭和五十四年十二月号
昭和五十三年度文化財修理（典籍・絵画）

第二六一号　昭和五十五年一月号
建久九年の明恵上人……田中久夫
毘張蔵聖教目録（＊高野山金剛三昧院）……山本智教

第二六二号　昭和五十五年三月号
明恵の『持戒清浄印明』について……納富常天
金沢文庫保管『大乗百法明門論疏』について……日置孝彦

第二六三号　昭和五十五年七月号
北条時宗の連署時代……川添昭二
鎌倉時代の版本……山本信吉

第二六四号　昭和五十五年十一月号
執権北条氏の花押について―花押を読む試みの一節……佐藤進一
鎌倉の道元……柳田聖山

第二六五・二六六号　昭和五十六年三月号
禅遍宏教の動向―金剛峯寺・慈尊院・鎌倉下向……真鍋俊照
法華玄賛文集について……日置孝彦
武蔵国久良岐郡六浦荘について……福島金治

第二六七号　昭和五十六年九月号
関東御領研究ノート……石井進
金沢文庫蔵「詠五十首和歌」と「和歌詠草」（仮題）について……福田秀一
護持僧成立考……湯之上隆
密教図像集の成立……中野玄三

第二六八号　昭和五十七年三月号
「法事讃」の古鈔本について（上）……宮崎圓遵
「真字正法眼蔵」より「仮字正法眼蔵」へ……鏡島元隆
鎌倉時代の華鬘……阪田宗彦
マイクロ写真本―金沢文庫旧蔵本収集目録（上）

第二六九号　昭和五十七年九月号
金沢文庫の“伽陀”小考……乾克己
宝基本紀について……太田晶二郎
鎌倉時代の三論教学……平井俊榮
「法事讃」の古鈔本について（下）……宮崎圓遵
鎌倉時代の浄土教絵画…その多様性について……中村興二
中世塑像に関する二・三の問題
―新資料・称名寺弘法大師像について……清水真澄

第二七〇号　昭和五十八年三月号
金沢文庫古文書所収「宝寿抄」紙背文書について……前田元重・福島金治
書状の使い分け…金沢貞顕書状を素材として……山中恭子

第二七一号　昭和五十八年九月号
『元亨釈書』の仏法観……大隅和雄
如意宝珠と神道……村山修一
鎌倉時代の唯識……太田久紀
金沢文庫保管『大仏旨趣』について
―鎌倉大仏に関する新出資料の紹介……高橋秀栄
金沢文庫古文書所収「宝寿抄」紙背文書について（補遺）
……前田元重・福島金治

第二七二号　昭和五十九年三月号
鎌倉名越の日蓮の周辺……高木豊
持犯文集紙背文書と極楽寺……峰岸純夫
漂海録と唐土行程記……牧田諦亮
密教図像と十五尊図……真鍋俊照

第二七三号　昭和五十九年九月号
徒然草絵巻など……真保亨
『往生要集』と板碑の偈……千々和到
鎌倉期の公武交渉関係文書について―朝廷から幕府へ……森茂暁
金沢文庫の浄土教資料―特に『選択集述疑』を中心として……浅井成海

第二七四号　昭和六十年三月号
元徳元年の「中宮御懐妊」……百瀬今朝雄
『往生講式』と仏教歌謡……乾克己
越後国奥山庄と北条氏……福島金治
研究余滴・箱根宝篋印塔と長□寺……前田元重

第二七五号　昭和六十年九月号
称名寺蔵金銅装宝篋印塔についての一考察……鈴木友也
一色直氏と秘曲伝授―手鑑と『中原芦声抄』……山口隼正
鎌倉時代における鎮西統治機関についての一考察
―北条兼時・時家の鎮西下向を中心に……友成和弘
下総東禅寺について（上）……納富常天
研究余滴・心覚の『応保二年卯月記』と師説……真鍋俊照

第二七六号　昭和六十一年三月号
願行上人憲静について……橋本初子
金沢文庫の教化について……乾克己
仏事方散用状について（上）……富田正弘

思円房叡尊と羅漢信仰……高橋秀栄
称名寺伝来古書マイクロフィルム複製本目録(1)

第二七七号　昭和六十一年九月号
金沢文庫本『群書治要』の訓点…経部について……小林芳規
鍬形蕙斎と徒然草屏風……松原茂
徒然草と管蠡抄……乾克己
金沢北条氏の被官について……福島金治
称名寺伝来古書マイクロフィルム複製本目録(2)

第二七八号　昭和六十二年二月号
永源寺蔵約翁徳倹像について……渡辺明義
浄智寺本尊考……三山進
下総東禅寺について（下）……納富常天
研究余滴・金沢文庫所蔵『北条氏所領役帳』について……福島金治
称名寺伝来古書マイクロフィルム複製本目録(3)

第二七九号　昭和六十二年九月号
尊経閣文庫架蔵の金沢文庫本……飯田瑞穂
日向大光寺考―中世地方禅院の一断面……上田純一
紅頗梨色阿弥陀如来像の図像（上）……真鍋俊照
称名寺伝来古書マイクロフィルム複製本目録(4)

第二八〇号　昭和六十三年三月号
平安彫刻の特質と背景―神奈川県の例（上）……山田泰弘
遠江国と北条氏……岡田清一
古河公方足利晴氏についての覚書
―特に御座所変遷をめぐって……佐藤博信
『一巻乃題サン治宀乃題旨』影印・紹介
―審海・釼阿の一資料……牧野和夫

第二八一号　昭和六十三年九月号
『たまきはる』（『建春門院中納言日記』）の諸問題……松本寧至
高峰顕日の頂相について……宮島新一
紅頗梨色阿弥陀如来像の図像（下）……真鍋俊照
中原師員と清原教隆……永井晋

第二八二号　平成元年三月号
鎌倉時代の極楽寺関係挿図の堂……上野勝久
東寺旧蔵興然撰「曼荼羅集」について……藤浦正行
『観経定善義聞書』について……日置孝彦
金沢文庫保管の式占関係資料について……西岡芳文

第二八三号　平成元年九月号
一休と養叟―一休論の再検討……船岡誠
薬王寺所蔵弥勒来迎図について……林温
岡田忠久氏所蔵金沢称名寺文書について……福島金治

第二八四号　平成二年三月号
園城寺境内古図の制作年代……泉武夫
灌頂堂における祖師の荘厳について
―金沢文庫所蔵醍醐寺三宝院灌頂堂関係指図を中心に……藤井恵介
称名寺金堂来迎壁画の復元…描線と彩色……真鍋俊照
法光房了禅について……高橋秀栄

第二八五号　平成二年九月号
中世の女性と日記―「日記の家」の視点から……松薗斉
「肥前一宮」千栗八幡宮の歴史的変遷……太田順三
鶴岡八幡宮大伴神主系図に見える院政期の伴氏について……永井晋

第二八六号　平成三年三月号
十六世紀前半における江戸湾をめぐる房総諸勢力の動向
―とくに品川「妙国寺文書」の禁制をめぐって……佐藤博信
白河院と仁和寺―修法からみる院政期の精神世界……栗本徳子
笠置上人貞慶に関する新出資料四種……高橋秀栄

第二八七号　平成三年十月号
謡曲「第六天」と解脱房貞慶
―貞慶の伊勢参宮説話と第六天魔王……細川涼一
尾張萬徳寺の文化財……愛甲昇寛
良印房亮順の浄土教資料の書写について……日置孝彦

第二八八号　平成四年三月号
真言院十二天画像小考
―金沢文庫保管『寛信法務後七日法記』の紹介を兼ねて……松原智美
鎌倉御家人梶原景時の立場……伊藤一美

第二八九号　平成四年九月号
鎌倉時代の唯識―貞慶における唯識観の理解……間中定潤

板彫胎蔵曼荼羅について……井筒信隆
仏教説話にみられる般若経典の受容について……中野雅之

第二九〇号　平成五年三月号
東寺蔵・火羅図について……武田和昭
中世後期の寺社訴訟に関する一試論―「神訴」をめぐって……鍛代敏雄
称名寺蔵白檀製阿弥陀三尊迎接像をめぐって（上）……津田徹英

第二九一号　平成五年九月号
利根川旧下流域における荘園の村落景観と生活
―下総国下河辺荘赤岩郷を中心に……原田信男
称名寺蔵白檀製阿弥陀三尊迎接像をめぐって（下）……津田徹英
陸奥宗光講義ノート―シュタインとの出会い……上野隆生

第二九二号　平成六年三月号
室町期東国における有徳人の一様態
―安房妙本寺日永上人とその周辺……佐藤博信
鎌倉佐々目遺身院の指図について
―永仁元年胤助伝法灌頂記の検討……上野勝久
金沢文庫新出の『法曹類林』残巻について……西岡芳文

第二九三号　平成六年九月号
御家人佐分氏について……森幸夫
新出金沢文庫文書について…翻刻と紹介……福島金治
金沢文庫新出の『法曹類林』残巻について（補遺）……西岡芳文
白雲庵の宝冠釈迦如来像をめぐって……浅見龍介

第二九四号　平成七年三月号
守覚法親王「紺表紙小双紙」とその伝来
―金沢文庫本をめぐりて……阿部泰郎
戦国期密教僧の文化活動と大名領主層
―融元と相承院本『太平記』を中心に……横田光男
虚空蔵求聞持法画像と儀軌の東国進出（上）……真鍋俊照

第二九五号　平成七年九月号
貞慶の春日信仰における『春日本地尺』の位置
―金沢文庫所蔵貞慶関係資料研究覚書（一）……ニールス・グュルベルク
上総守護と世良田義政事件
―「円覚寺蔵大般若経刊記」をめぐって……小国浩寿
虚空蔵求聞持法画像と儀軌の東国進出（下）……真鍋俊照
高山寺所蔵「明恵上人像（明恵上人樹上坐禅像）」覚書
―東寺観智院金剛蔵本『梵網戒大事』所収「湛睿口伝」をめぐって……津田徹英

第二九六号　平成八年三月号
新潟・三条市本成寺の法華経一尊四士像
―永仁六年の本尊造立記と新発見の正和三年造立銘を中心に……山田泰弘
『讃仏乗抄』をめぐる新出史料―七寺蔵『大乗毘沙門功徳経』と東寺観智院蔵『貞慶抄物』ほか……牧野和夫
鎌倉幕府の的始……永井晋

第二九七号　平成八年九月号
日本現存の宋元版『大般若経』
―剛中玄将来本と西大寺蔵磧砂版を中心に……梶浦晋
狩猟神事と殺生観の展開……中澤克昭
法華関係唱導資料―翻刻と紹介……中野雅之

第二九八号　平成九年三月号
【特集・称名寺絵図】
称名寺絵図と結界記―その史料批判の試み……松原誠司
称名寺結界絵図に描かれた建築群について
―特に律院としての性格をめぐって……吉田敏弘
称名寺絵図にみる建物とその機能……藤井恵介
高橋秀栄

第二九九号　平成九年九月号
重文・彦山三所権現御正体をめぐって……鈴木規夫
相州三浦城ヶ島宝篋印塔について……前田元重
尊経閣文庫所蔵『古書雑記』について―翻刻と紹介……西岡芳文

第三〇〇号　平成十年三月号
『金沢文庫研究』三〇〇号刊行達成を祝して……真鍋俊照
『金沢文庫研究』三〇〇号雑感……関水華
『金沢文庫研究』三〇〇号の発刊にあたって……納冨常天
安居院澄憲草「法華経品釈」について……大島薫
在地社会における経塚造営の意義
―伊勢小町経塚と三河国伊良胡御厨……苅米一志
金沢文庫保管『善光寺如来事』について……日置孝彦
称名寺伝来古書マイクロフィルム複製本目録(5)……学芸課
金沢文庫刊行物目録……学芸課

第三〇一号　平成十年九月号

無外如大と無着……山家浩樹
金沢文庫保管『華厳信種義聞集記』の本文の性格について……土井光祐
重要文化財『金沢文庫文書』未翻刻文書の紹介……福島金治

第三〇二号　平成十一年三月号

称名寺金堂壁画の再検討……吉田典代
春日をめぐる因縁と言説
―貞慶と『春日権現験記絵』に関する新資料……近本謙介
建春門院一周忌御八講供養表白について……中野雅之

第三〇三号　平成十一年十月号

関白流神道について……伊藤　聡
新出・光明院大威徳明王像について……哉・津田徹英
北条実泰流出身の寺門僧……萩原　永井　晋

第三〇四号　平成十二年三月号

『天狗草紙』延暦寺巻の諸問題
―延慶本『平家物語』延暦寺縁起の考察に及ぶ……牧野淳司
金沢称名寺に伝来した妙音院流聖教
―『三十二相』を中心に見る声明と音曲の道……小島裕子
中世の盂蘭盆会資料……高橋秀栄

第三〇五号　平成十二年十月号

諸尊図像・陀羅尼等（九重守）について
―西大寺本を中心として……内田啓一
中世東国における一連歌師の軌跡
―安房の昨夢斎紹旨の場合……佐藤博信
尊経閣文庫所蔵『古文状』について（上）
―新見正路周辺の称名寺流出資料の紹介―……西岡芳文

第三〇六号　平成十三年三月号

堀河院を追慕する人々
―金沢文庫保管『堀川院御事』と『発心集』―……柴　佳世乃
秋澗道泉画像について……岩橋春樹
称名寺光明院新出黒漆塗厨子扉絵について……向坂卓也
極楽寺願海筆『当麻曼荼羅縁起』について……高橋秀栄
尊経閣文庫所蔵『古文状』について（下）
―新見正路周辺の称名寺流出資料の紹介―……西岡芳文

第三〇七号　平成十三年十月号

称名寺絵図のアポリアと解決（上）
―「称名寺絵図並結界記」の分析・読解―……黒田日出男
元徳年間の新出金沢貞顕書状について
―熙允書写本『当流口伝』紙背文書の紹介―……永井　晋
『弘長元年後嵯峨上皇如法経供養願文』について
―翻刻と紹介―……道津綾乃

第三〇八号　平成十四年三月号

称名寺絵図のアポリアと解決（下）
―「称名寺絵図並結界記」の分析・読解―……黒田日出男
春日地蔵来迎小考……山地　純
称名寺現代墓地に所在する中世の石造物について……斎藤彦司
『当流口伝』紙背金沢貞顕書状の正誤……永井　晋

第三〇九号　平成十四年十月号

六波羅奉行人の出自に関する考察……森　幸夫
〈武州金沢〉能見堂「四阿・三星亭」について（上）……前田元重
天台僧心慶・源山の手沢本……高橋秀栄
『阪波御記文』について…釼阿手沢本の復元……山地　純

第三一〇号　平成十五年三月号

『金沢名所旧跡記』について…新出の近世金沢地誌の紹介……西岡芳文
〈武州金沢〉能見堂「四阿・三星亭」について（下）……前田元重
称名寺本『十二神将釈』について…翻刻と解題……向坂卓也
〔資料紹介〕金沢文庫新出の中世芸能・地域資料二題……西岡芳文

第三一一号　平成十五年十月号

日蓮の対外認識を伝える新出資料
―安房妙本寺本「日本図」とその周辺―……坂井法曄
熙允本『甫文口伝鈔』紙背文書について……永井　晋
太寧寺所蔵仏涅槃図について……向坂卓也

第三一二号　平成十六年三月号

称名寺旧蔵『授菩薩戒儀　湛然』について……林　鳴宇
金沢文庫未翻刻資料の翻刻と紹介…『北条高時金字般若心経諷誦文』・『諷誦願文集（仮題）』・『十二月往来抄』……永井晋・斎藤彦司
鎌倉周辺の勧進に関する新出資料…甘縄観世音寺・城ヶ島薬師堂等に関する新発見資料の紹介……西岡芳文

新出資料『称名寺御朱印記録控』の紹介……鈴木良明

第三一三号　平成十六年十月号

紙漉きの技術にみる中世の古文書……宍倉佐敏
金沢貞顕書状の料紙について……永井　晋
湛睿撰『律宗要義抄』について―翻刻と紹介―（一）……道津綾乃

第三一四号　平成十七年三月号

願成就院の造仏と運慶……塩澤寛樹
龍華寺薬師三尊十二神将像について……向坂卓也
湛睿撰『律宗要義抄』について―翻刻と紹介―（二）……道津綾乃

第三一五号　平成十七年十月号

鎌倉時代の密教書にみる茶……高橋秀榮
長井貞秀の研究……永井　晋
〔資料紹介〕兼好由来……道津綾乃
〔調査報告〕太寧寺所蔵薬師如来像及び両脇侍像……瀬谷貴之
称名寺伝来古書マイクロフィルム複製目録（六）……学芸課

第三一六号　平成十八年三月号

逗子・神武寺伝阿弥陀如来像考……山本　勉
鎌倉将軍の八幡四千塔供養と育王山信仰……西山美香
審海の書入れがある称名寺最古の声明資料……高橋秀榮
「茶」に関する文書リスト
―重要文化財「金沢文庫文書」より―……山地　純
平成17年のあゆみ

第三一七号　平成十八年十月号

『金剛山縁起』の基礎的研究……川崎剛志
称名寺本『覚禅抄』のうち「大威徳転法輪法」および「灌頂抄」について……向坂卓也
如浄禅師の風鈴頌の伝播
―鎌倉時代における禅と念仏との交流―……ジラール・フレデリック

第三一八号　平成十九年三月号

横須賀市・長安寺不動明王坐像と像内銘……奥　健夫
式盤をまつる修法―聖天式法・頓成悉地法・ダキニ法―……西岡芳文
称名寺聖教に見る宇賀神関係資料について―翻刻と紹介―……向坂卓也
仏教音楽関係資料一覧―重要文化財「称名寺聖教」より―……山地　純
平成18年のあゆみ

第三一九号　平成十九年十月号

称名寺聖教『瑜祇経伝授次第』について……宇都宮啓吾
源家一門考……永井　晋
相州得瑞島上之宮縁起について―翻刻と紹介……向坂卓也
〔調査報告〕太寧寺所蔵・薬師如来像及び両脇侍像―補遺―……瀬谷貴之
〔研究余滴〕造像銘記の誤記・訂正……瀬谷貴之

第三二〇号　平成二〇年三月号

【特集・光明院所蔵　運慶作　大威徳明王像】
《シンポジウム》仏師運慶をめぐる新発見と課題……彫刻史研究会
小笠原遠光・長清による将軍家菩提供養……井原今朝男
金沢称名寺における頓成悉地法―企画展「陰陽道×密教」補遺―……西岡芳文
平成19年のあゆみ

第三二一号　平成二〇年十月号

伊豆における北条氏の館跡について……池谷初恵
称名寺聖教『護摩肝葉鈔』について―その翻刻と研究……大八木隆祥
『金沢名所旧跡記』の新出写本について―金沢と鎌倉の近世地誌―（上）……山地純

第三二二号　平成二一年三月号

正中の変前後の情勢をめぐって……筧雅博
『破僧違諫戒勘文』の翻刻と紹介（一）……道津綾乃
『金沢名所旧跡記』の新出写本について
―金沢と鎌倉の近世地誌―（下）……山地純
平成20年のあゆみ

第三二三号　平成二一年十月号

称名寺聖教『阿弥陀経抄』について……能島　覚
新出の称名寺壁画断片とその諸問題について……向坂卓也
『破僧違諫戒勘文』の翻刻と紹介（二）……道津綾乃

第三二四号　平成二二年三月号

下河辺庄における喫茶文化……橋本素子
金沢文庫古文書に見る唐船派遣資料……永井　晋
〔調査報告〕龍華寺所蔵　大日如来坐像……瀬谷貴之
〔資料紹介〕融通念仏宗の草創に関する新資料
―新出「諸仏護念院言上状」について……西岡芳文
〔資料紹介〕本所緑町にあった？金沢家ゆかりの阿弥陀像……西岡芳文

平成21年のあゆみ

第三二五号　平成二二年十月号

金沢文庫蔵『説法明眼論』解題・翻刻
―中世太子信仰文献に関する一考察……鈴木英之
〔資料紹介〕武州金沢洲崎の『地蔵堂再建記録』……山地　純
〔資料紹介〕昭和初期における称名寺文化財の修理記録について
……向坂卓也

第三二六号　平成二三年三月号

安居院関係資料『上素帖』について……阿部美香
湛睿写『華厳経関脈義記』の翻刻と訳注……道津綾乃
金沢文庫の中世神道資料『jaH-jaH 次第』『jaH-jaH 口決』―翻刻・解題―
……高橋悠介

平成22年のあゆみ

第三二七号　平成二三年九月号

『法事讃見聞集』巻上　解題・翻刻……能島　覚
かつて存在した神奈川県相模原市無量光寺本『遊行上人縁起絵』
―文書にみる焼失文化財―……小野澤眞
建保二年の園城寺回禄及び嗷訴について
―柴田芳明氏所蔵本「園城寺牒状及興福寺返牒案等」の分析から―
……永井　晋
称名寺本にみる『覚禅抄』展開の可能性について
―称名寺本『覚禅抄』と『東寺講堂御仏御舎利員数』……向坂卓也

第三二八号　平成二四年三月号

称名寺所蔵観音・勢至菩薩立像について……明珍素也・森美穂
龍華寺本『三国祖師影』について―新たな中世写本の発見―
……西岡芳文・向坂卓也
金沢の社寺明細帳図―洲崎町松本ナミ家旧蔵社寺明細帳図下書きから―
……山地　純

平成23年のあゆみ

第三二九号　平成二四年十月号

速成就院伝来『長谷寺密奏記』と奥砂子平法……横田隆志
称名寺蔵仏涅槃図考……藤元裕二
神奈川での社寺明細帳図調製「社寺製図凡例」……山地　純
金沢文庫の中世神道資料『日本得名』―翻刻・解題……高橋悠介

第三三〇号　平成二五年三月号

福島県いわき市長福寺本尊地蔵菩薩坐像と納入文書―概報―
……西岡芳文・瀬谷貴之・永村眞・福島金治・渡辺智裕・若林繁
湛睿著『随自意抄』復元試論（一）……道津綾乃

平成24年のあゆみ

第三三一号　平成二五年十月号

金沢貞顕書状の編年的研究……永井　晋
明治に復興された金沢文庫について……飯塚玲子
称名寺所蔵絹本著色十二神将像修理事業について……向坂卓也

第三三二号　平成二六年三月号

凝然の南山道宣論―『南山教義章』巻三〇を中心にして―……岡本一平
新たに見つかった社寺明細帳図～横浜市栄区、金沢区と北多摩郡から～
……山地　純
【活動報告】ほとけのすがた―金沢文庫コレクション1―
ふみのかたち―金沢文庫コレクション2―……学芸課
【展覧会紹介】企画展「武州金沢　道しるべ」……山地　純

平成25年のあゆみ

第三三三号　平成二六年十月号

称名寺の二代長老釼阿と『関東往還記前記』……高橋秀栄
湛睿稿本断簡より発見した徳一『中辺義鏡残』逸文について
……佐藤もな・道津綾乃・永山由里絵
神奈川県立近代美術館所蔵歓喜天曼荼羅について……向坂卓也
中世律院の戒儀と戒法……永村　眞

第三三四号　平成二七年三月号

武蔵金沢「山口家文書」伝来考証―現状と課題―……佐藤博信
称名寺の千字文説草と杉本寺……高橋悠介
龍華寺所蔵釈迦十八天像……梅沢　恵
建長寺創建本尊地蔵菩薩像と北条時頼の信仰をめぐって（上）……瀬谷貴之

平成26年のあゆみ

第三三五号　平成二七年十月号

戦国期日蓮宗寺院における贈与の一形態―安房妙本寺日侃注文の分析―……佐藤博信
『温故集録』収録の龍華寺棟札写……森本昌弘
【資料紹介】称名寺本『華厳経問答』について……道津綾乃
【資料紹介】金沢文庫の中世神道資料『諸社口決』一結―翻刻―……高橋悠介
建長寺創建本尊地蔵菩薩像と北条時頼の信仰をめぐって（下）……瀬谷貴之

第三三六号　平成二八年三月号
瀟湘八景から金沢八景へ～日本における異国憧憬の一展開～……西岡芳文
『十列集』について～中世の戯作熟語集～……西岡芳文
【研究ノート】称名寺門前から消えた寺社……山地　純
【資料紹介】『某宝次第〈醍醐〉』翻刻・解題……高橋悠介
【資料紹介】金沢文庫非常時用倉庫（横穴）……山地　純

第三三七号　平成二八年十月号
金沢文庫所蔵の称名寺貝塚出土骨角器……高橋　健
東大寺本末相論関係資料の紹介―兵庫県立歴史博物館蔵喜田文庫のうち―……貫井裕恵
金沢文庫所蔵本多錦吉郎の水彩画《鎌倉小坪村海岸》について……橋　秀文
萬暦年間の普陀山復興期に制作された普陀山観音像
―称名寺所蔵大橋新太郎コレクションから―……梅沢　恵
【資料紹介】金沢文庫非常時倉庫（横穴）の姿（追補）……山地　純

第三三八号　平成二九年三月号
金沢文庫文書・称名寺聖教の国宝指定とその意義……永村　眞
国宝 称名寺聖教・金沢文庫文書をめぐる「展望」の歴史……道津綾乃
称名寺聖教・金沢文庫文書の面白さ～「忍性菩薩展」をめぐる発見から……西岡芳文
神奈川県立金沢文庫における保存環境について……永村　眞
神奈川県立金沢文庫の展示・収蔵環境調査……佐野千絵
県立金沢文庫の展示・収蔵環境改善の取り組み……向坂卓也

第三三九号　平成二九年十一月号
称名寺聖教本『文義要』について―紹介と翻刻……佐藤もな
県立金沢文庫の戦時下における「貸出文庫」事業と事業廃止後の動向について
……遠藤裕邦
新出の図像集断簡について……向坂卓也
個人蔵・荒神曼荼羅について……高橋悠介
【資料紹介】宝生寺聖教『神祇明鏡集』について……西岡芳文

第三四〇号　平成三〇年三月号
嵯峨清涼寺供養と後白河院の晩年
―『転法輪鈔』より、東アジアを見据えた「王」の意識―……小島裕子
称名寺聖教『浄土論注要文抄』（仮題）について（一）
―概要と上巻翻刻―……佐竹真城
【活動報告】元暁生誕一四〇〇年記念共同学術大会
「元暁と新羅仏教写本」……道津綾乃

第三四一号　平成三〇年十月号
長島與兵衛本『金澤八景名所案内記』について……飯塚玲子
称名寺聖教『浄土論注要文抄』（仮題）について（二）―下巻翻刻―佐竹真城
【研究ノート】新出した大量の社寺明細帳図とその所在…山地純・武田周一郎

第三四二号　平成三一年三月号
湛睿と覚聖―『湛稿冊子』三四紙背文書中の東大寺関係史料―……三輪眞嗣
鎌倉鍛冶福本氏に関する一考察―特に「福本文書」の考証を通じて―佐藤博信

【資料紹介】金沢文庫非常時用倉庫の紹介「金澤文庫防空倉庫の話」（追補２）…山地純

第三四三号　令和元年十月号

中世東海道整備事業と極楽寺……鈴木沙織
北条顕時寄進状と料紙……湯山賢一
『華厳経問答』巻上の翻刻と校訂……道津綾乃
横浜称名寺に伝来する二幅の不動明王二童子像について……向坂卓也
【研究余滴】（称名寺旧蔵本）和版『華厳経』巻四十一との遭遇……高橋秀榮

第三四四号　令和二年三月号

神奈川県立金沢文庫保管の考古資料とその来歴
―横浜市称名寺貝塚の縄文時代遺物を中心に―……千葉　毅
和泉国久米田寺の律僧集団についての予備的考察……三輪眞嗣

第三四五・三四六号　令和三年三月号

称名寺聖教『後七日法記　應保三年』について……泰地翔大
旧北大路魯山人本『諸尊図像集』明王部について
―称名寺本『諸尊図像集』との関係を中心に……瀬谷貴之
『華厳経問答』巻下の翻刻と校訂……道津綾乃
『御灌頂次第　仁治禅定殿下』……三輪眞嗣
了禅筆『善光寺如来事』の翻刻……高橋秀榮

第三四七号　令和三年十月号

謡曲『六浦』の源流―称名寺と冷泉為相・阿仏尼……小川剛生
『称名寺聖教』から見る密教星供と唐宋期の喫茶文化……張　名揚
新出の三十日秘仏像……梅沢　恵
【研究余滴】謎を秘めた『金光明経』の版本……高橋秀榮
『日本史史料英訳ワークショップ金沢文庫文書の回』参加記……三輪眞嗣

第三四八号　令和四年三月号

静岡県河津町林際寺の朝栄作地蔵菩薩像について
―武蔵六浦能仁寺本尊―……田島　整
近世称名寺の寺僧集団に関する基礎的考察……三輪眞嗣

第三四九号　令和四年十月号

『称名寺連歌懐紙』再考……山本啓介
称名寺所蔵・金沢文庫保管　大開業寺沙門・法宝述
『一乗仏性権実論』断簡の翻訳と紹介……岡本一平
湛睿写『孔目章成仏心要後序』について
―「宋版華厳孔目章後序」翻刻と訳註―……櫻井　唯

【活動報告】鉄道開通一五〇年記念「湘南電鉄と県立金沢文庫」
同時開催　山口家文書寄贈記念展示……山地　純

第三五〇号　令和五年三月号

金沢文庫文書の目録作り―初代文庫長関靖先生へもどる仕事―……福島金治
一乗房全海に関する一考察―神護寺と称名寺での動向を中心に―……三輪眞嗣
【研究ノート】『大岡越前守忠相日記』から知る将軍上覧の称名寺聖教　経緯……山地　純
名古屋市蓬左文庫蔵『侍中群要』紙背文書について（上）……貫井裕恵